
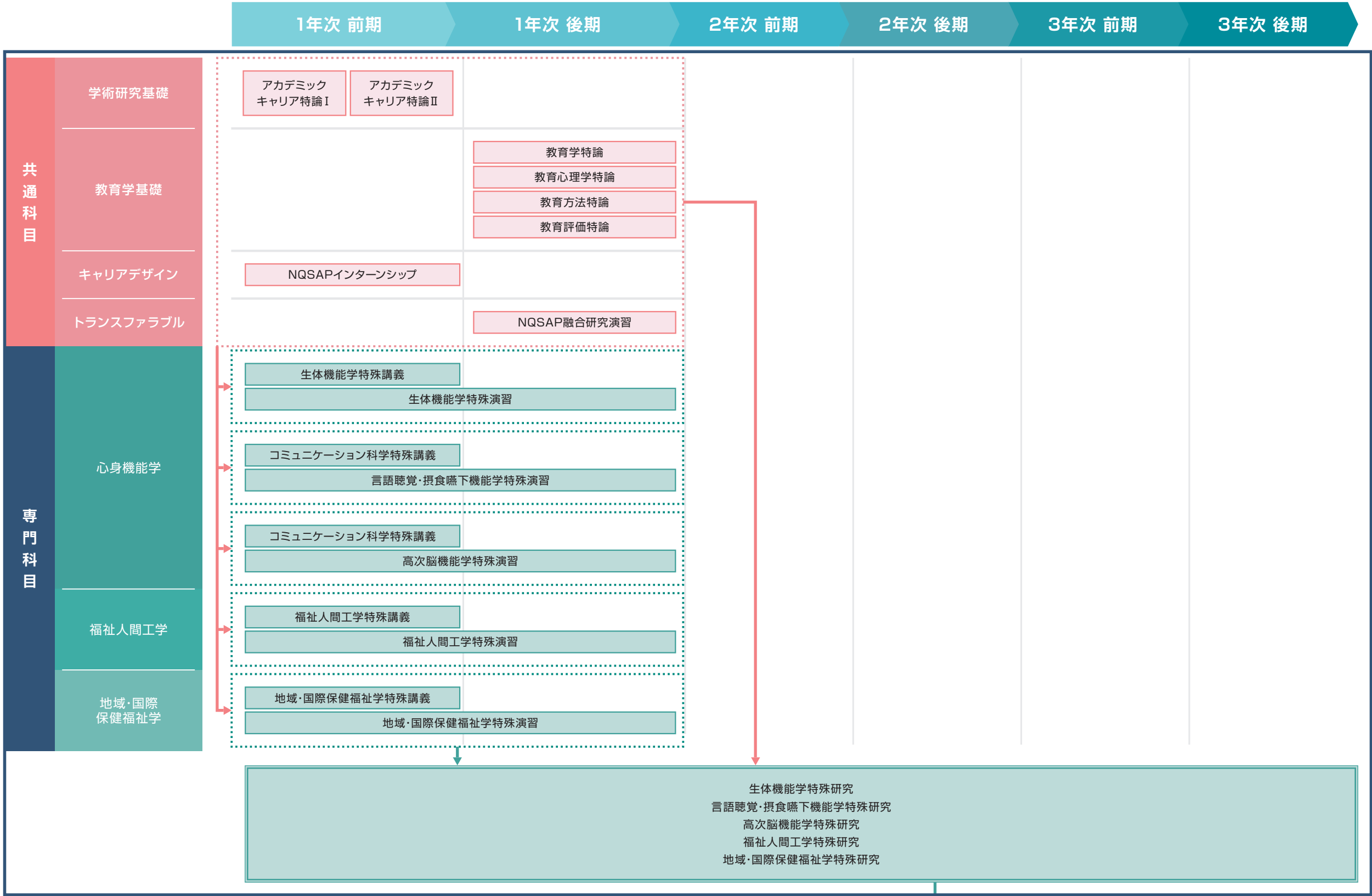


2025年度 博士後期課程医療福祉学専攻  
保健学学位プログラムカリキュラムツリー

- ※  は必修。
- ※教育学基礎科目は、理学療法士、作業療法士の専門職教育に携わる意向のある学生向けの科目内容であるため、履修の際は注意が必要。
- ※NQSAPインターンシップは、学生ごとに実施時期が異なる。
- また、長期の実習を含むため、履修の際は注意が必要。
- ※NQSAP融合研究演習は、対面実施のため、履修の際は注意が必要。



ディプロマ・ポリシー(DP)

**【Science & Art】**

保健・医療・福祉・スポーツ領域における最先端の知識を体系的に理解できる。学術的・社会的問題に対し適切な課題を設定し、自らの仮説を適切な手法を用いて検証できる。得られた成果を世界に向けて発信することができる。

**【Teamwork & Leadership】**

ダイバーシティ(多様性の尊重)の考えを基盤に、異なる領域の専門家間の連携を促進できる。多様な領域の知識と技術を融合させることで、関係する人々の成長を促し、共通の目標達成を導くことができる。

**【Empowerment】**

豊かな人間性と高潔な倫理観を有している。関係する人々の価値観・自己決断力・自己決定権を尊重し、適切な支援を発展させることができる。

**【Problem-solving】**

幅広い教養と深い専門性を基盤に、学術的・社会的問題の解決策を模索し続けることができる。「理論と実践を往還する」思考を身に付けている。

**【Self-actualization】**

学際的な学術・実践活動の価値を理解し、生涯を通して持続的に自身を成長させることができる。社会的・経済的価値を創出できるとともに、将来を担う人材を育成する意欲を有する。

到達度評価

★

 学位論文ループリック

★

 DPループリック

★

 ポートフォリオ(活動報告)